

助成額の計算について

助成額の内訳は...？

経費助成
+
賃金助成

2つの項目の合算！

助成額早見表（非正規社員） ※限度額引き上げ後

1) 助成額の内容

支給対象となる訓練	賃金助成（※1）	経費助成（※2）			
		生産性要件を 満たす場合	20時間以上（※5） 100時間未満	100時間以上 200時間未満	200時間以上
一般職業訓練（※3） 有期実習型訓練（※4）	760円 (475円)	960円 (600円)	10万円 (7万円)	20万円 (15万円)	30万円 (20万円)
中長期的キャリア形成訓練					
中小企業等担い手育成訓練					

↓

<変更後>

20時間以上 100時間未満	100時間以上 200時間未満	200時間 以上
15万円 (10万円)	30万円 (20万円)	50万円 (30万円)

※注意※ もう一つ条件追加！

助成額早見表（非正規社員） ※限度額引き上げ後

● 助成率の概念が追加

<現行>

経費助成率	生産性要件
100%	—

↓

<変更後>

	計	経費助成率	生産性要件達成※
正社員化	100%	70%	30%
非正規維持	75%	60%	15%

21/12/21制度変更以降

助成率 **100%** だったが

原則 **60%** へ変更

正社員化を行えば、**70%**

助成額の計算例－1

<条件>

- ・ 研修費用：税別150,000円
- ・ 企業規模：中小企業
- ・ 研修時間：35時間（勤務時間内に受講）
- ・ 受講者：非正規社員（研修後も雇用形態変更なし）

<助成額の計算方法>

- 1) 税込金額を算出
税込165,000円
- 2) 経費助成を算出
165,000 円に対し、**60%**の99,000円（上限150,000円まで助成）
よって、99,000円
- 3) 賃金助成を算出
760円 × 35時間で 26,600円
- 4) 助成額（経費助成 + 賃金助成）
99,000円 + 26,600円 = 125,600円

助成額の計算例－2

<条件>

- ・ 研修費用：税別150,000円
- ・ 企業規模：中小企業
- ・ 研修時間：35時間（勤務時間内に受講）
- ・ 受講者：非正規社員（研修後、正社員へ変更）

<助成額の計算方法>

- 1) 税込金額を算出
税込165,000円
- 2) 経費助成を算出
165,000円に対し、**70%**の115,500円（上限150,000円まで助成）
よって、99,000円
- 3) 賃金助成を算出
760円 × 35時間で 26,600円
- 4) 助成額（経費助成 + 賃金助成）
115,500円 + 26,600円 = 142,100円

中小企業とは...？ ※参考資料、正社員版と同じ

労働局にて「中小企業」「大企業」のどちらに分類されるか判断基準が設けられています。

<企業規模の判別方法について>

企業規模は、資本金と従業員数によって分類されます。

表のA・Bどちらか一方に該当していれば「中小企業」と分類されます。

主たる事業	A 資本金の額または出資の総額	B 企業全体で常時雇用する労働者の数
小売業（飲食店を含む）	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
その他の業種	3億円以下	300人以下

キャリアアップ助成金との 組み合わせが相性抜群！
